



基本計画

- 重点施策
- 活力にあふれた躍動する産業のまち
- 安心して暮らせる快適環境のまち
- やさしさに満ちた健やかなまち
- 心を育む学びのまち
- 共に歩み、共に築くまち

重点施策

第4期総合計画の将来像『人と大地がひびきあい躍進する快適都市おとふけ』実現のため、それぞれの基本目標をめざして取り組む重点施策を以下のように掲げます。

1

環境にやさしい産業の振興や生活環境づくりに取り組み、自然環境と調和した施策を進めます。

環境にやさしい施策の推進

環境と共生し、調和する農業の振興

安全で高品質な農産物の安定供給のため、自然と調和した環境にやさしい農業を進めます。

自然環境を生かした観光の振興

十勝エコロジーパークと十勝川温泉の連携や自然環境と農村景観を活用した体験・滞在型観光の振興を図ります。

生活環境の整備推進

生活ごみの減量化、リサイクルの推進、緑化や美化活動など、景観づくりに努め、自然環境と調和したまちづくりを進めます。



人間性豊かな人づくり

2

ボランティアの育成、後継者の育成、青少年の育成など、まちづくりの基本となる人づくりに努めます。

生涯学習の推進による人づくり

町民が生涯にわたって自主的に学習できる環境づくりを進め、創造的で人間性豊かな人材の育成に努めます。

まちづくりリーダーの育成

町民が積極的にまちづくりに参加し、自主的に活動するまちづくりリーダーを育成します。

ボランティアの育成

福祉活動や環境美化など、自分たちの地域を自分たちで育てる意識を啓発し、実践していく人材を育成します。

後継者の育成

農業や商業の担い手を育て、活力ある地域産業の発展に努めます。

子どもたちの健全な育成

将来のまちを託す子どもたちを、心身共に健やかで、たくましく育てていきます。

通信基盤の整備促進

3

さまざまな分野での情報通信基盤の整備を進め、産業や生活環境の活性化に役立っています。

インターネット活用の促進

生活情報の提供、施設の利用や各種申し込み受付、町民からの情報や提言など、さまざまな活用を図ります。

また、観光情報、物産情報の発信など、広報活動の展開を図ります。

インターネットによる広域的連携の強化

インターネットを活用し、広域圏と連携の強化を図ります。

農業情報システムの有効活用の促進

農業情報システムの有効活用を図り、きめ細かな営農・経営情報の提供に努めます。

基盤整備

多様化、高度化する情報通信手段に対応できる光ファイバーの活用など、通信基盤の整備を検討します。



4

障害者をはじめ子どもから高齢者まで、
誰にもやさしく、利用しやすい快適な生
活環境づくりを進めます。

誰にもやさしいまちづくり

ユニバーサルデザイン住宅の普及促進

ユニバーサルデザインに基づいた公営住宅や民間住宅
の促進に努めます。

生活基盤整備の推進

公共施設や道路・公園など、ユニバーサルデザインに
配慮した生活基盤の整備に努めます。

住民参加の

まちづくり

5

行政と住民のパートナーシップに基づき、町民が
積極的にまちづくりに参加できるシステムを構築
し、町民主役のまちづくりを進めます。

住民参加システムの構築

まちづくりに参加しやすい組織体制の確立を図ります。

町民主役のまちづくり

積極的な住民参加により、「自らのまちは自らの手でつ
くる」まちづくりを進めます。